

 **PreSonus**TM

StudioLiveTM Digital Mixers

ライブ & レコーディング・システム



PreSonus StudioLive Family

マイク・プリアンプ、アウトボード、オーディオ・インターフェース、そしてソフトウェアスタジオ・ワークのすべてに必要な機能性を備えた、ハードウェア/ソフトウェア統合多彩な機能と優れた操作性、スタジオ・グレードのサウンド・クオリティ、そして様々なスタジオ・ワークにも、これまでにない極めてクリエイティブな環境を提供します。

までも手掛ける PreSonus の StudioLive は、ライブ・サウンド、ライブ・レコーディング、デジタル・ミキシング & レコーディング・システム。

ニーズに対応できるソフトウェアを統合することにより、ライブ・パフォーマンスにも



StudioLive 16.0.2

StudioLive 16.4.2

StudioLive 24.4.2



アナログの操作性とデジタルのパワーを融合

StudioLive ファミリーは、XMAX クラス A プリアンプ、Fat Channel チャンネル・ストリップ、シグナル・プロセッサ、DSP エフェクトの膨大なライブラリー、AUX バス、サブグループ、大型ディスプレイと LED メーター、トークバック・システム、マルチチャンネル FireWire オーディオ・インターフェースなど多彩な機能を備えながら、コンパクト・デザインを実現したライブ & スタジオ・デジタル・ミキサーです。

評価の高い XMAX クラス A プリアンプを贅沢にも全てのマイクロフォン入力ステージに搭載、クリーンな信号経路、32Bit 浮動小数点演算による内部処理、ダイナミックレンジ 118dB の A/D コンバーター、特許を

取得した TC Applied Technologies 社の JetPLL ジッター低減テクノロジーを採用することで、スタジオ・グレードの品質をライブ環境でも実現します。

コンピューターと接続することにより、さらにパワーアップするのが StudioLive ファミリーの大きな特徴。Virtual StudioLive ソフトウェアでは、コンピューターでの StudioLive のコントロールおよび管理を実現し、コンピューターのディスプレイで視覚的にコントロールできるだけでなく、設定の保存 / リコール / コピー / 共有もドラッグで可能。SL Remote または QMix を併用すれば、iPad、iPhone、iPod Touch から遠隔操作までもが可能となります。

デジタル MTR と呼べるシンプルなマルチトラック・レコーディング・ソフトウェアである Capture を使用すれば、高音質のマルチトラック・ライブ・レコーディングができ、ライブ後に出演者へマルチトラックまたはステレオ・ミックスのオーディオ・ファイルをすぐに納品することも可能となります。次世代のオーディオ・エンジンを採用した DAW ソフトウェアである Studio One Artist を使用すれば、音楽制作、編集、プロセッシング、ミックスまでもが可能となるのです。

StudioLive ファミリーは、ハードウェアからソフトウェアまでも提供する PreSonus ならではの、アナログの操作性とデジタルのパワーを融合した唯一のシステムです。

XMAX クラス A プリアンプ搭載

レコーディング・クオリティを決める重要な要素はプリアンプ・デザインであると PreSonus は考えています。StudioLive ファミリーは様々なマイクロフォンに対応するハイ・ボルテージおよびディスクリート・デザインによる XMAX クラス A マイクロフォン・プリアンプを全ての入力ステージに搭載しています。



ハイ・ボルテージ:

10V ~ 18V 程度のパワーレールを使用するオペアンプ・プリアンプに比べ、XMAX クラス A マイクロフォン・プリアンプは 30V ものパワーレールを使用することで、余裕のあるヘッドルームが得られリッチな低音域、滑らかな高音域、奥行きのあるサウンドが得られるのです。

ディスクリート・デザイン:

XMAX クラス A マイクロフォン・プリアンプは、オペアンプ回路を一切使用せずトランジスター、レジスター、コンデンサーのみで構成され最小のノイズと透明度を提供します。

純 A 級:

XMAX クラス A マイクロフォン・プリアンプは、回路に常に最適な電圧が流れている状態が保たれます。そのため、通常のオペアンプ回路で見られるクラス A/B 回路と比較して、クラス A 回路では電圧が切り替わる際に生じるクロスオーバー歪みがなく、よりピュアでクリーンな音楽的サウンドを実現。XMAX プリアンプ・デザインでは、大きなヘッドルーム、最小のノイズ、広いダイナミック・レンジと周波数特性、そして何よりも滑らかな高音域とリッチな低音域による妥協のない音楽性と透明度が得られるのです。

各チャンネルに独立した 48V ファンタム電源を搭載

エフェクトバス・セクション:
・エフェクト・ミュート
・出力レベルコントロール
・プリ/ポスト・スイッチ
・エフェクトバスを Fat Channel ヘルパーティング
・AUX バス・ミックスおよび Fat Channel のメーター表示

レベル・メーターまたは周波数 / ゲイン表示

周波数およびブースト / カット・コントロール

周波数およびシェルフ / ピーク・セレクター

選択中のチャンネル番号を表示

サブグループ

ソロ・ボタン

マスター・セクション

ランプ・ソケット

メイン・メーター: 選択したチャンネルのチャンネル・レベル、ダイナミクス・プロセッシング・ゲイン・リダクション、サブグループ・バス出力およびメイン・ステレオ表示

デジタル・エフェクト | マスター・コントロール表示用の 64 x 194 LCD ディスプレイ:
・エフェクト / 可変パラメーター
・ミキサーおよびチャンネル・ストリップ・シーン
・AUX バスへのエフェクト A/B アサイン
・システム・パラメーター等

メニュー・ページのアップ / ダウン 値入力ノブ

ディレイ・タイム・コントロール用のタップ・テンポ

エフェクトおよびディレイ・ライブラリへのアクセス

シーン・メニュー・ボタン

ストアおよびリコール・ボタン

システム機能ボタン

フェーダー・ロケート・ボタン

メーター表示切り替えボタン

AUX A/B 入力レベル・コントロールおよび選択ボタン

トークバック用マイクロフォン・レベル・コントロール

キュー・セクションのレベル・コントロール、プリ / ポスト・フェーダー

レベル・コントロールを搭載した 2トラック入力、テープおよび FireWire 入力選択

フォーンおよびモニターへのテープ、メイン、ソロおよびメイン FireWire リターン用のルーティング

トークバック・アサイン・ボタン



位相反転スイッチ
ハイパス・コントロール
FireWire 出力へ選択したチャンネルを出力可能

ゲート・コントロール
選択したチャンネルのゲート・オン/オフ
パン・ディスプレイおよびコントロール

入力チャンネル、Aux バス、サブグループをステレオペアへリンク
Auto モード / ソフト・ニー・オプションが用意されたコンプレッサー・セクション

リミッター・スイッチ
チャンネルまたはメモリーからパラメーターのコピー & ペーストを実行可能

ローシェルフまたはピーク・イコライザーの選択
どのチャンネルもサブ・グループまたはメイン出力へのアサインが可能

ハイ・ミッドおよびロー・ミッドの切り替え

Fat Channel のダイナミクス処理および EQ 用を選択された入力チャンネル番号を表示
ハイシェルフまたはピーク・イコライザーの選択

メモ・スペース
油性ペンなら濡らせた布で何度でも書き直しが可能

ダイナミクスおよび EQ 調整時に各パラメーターの値を表示し視覚的に確認が可能

Fat Channel セクション

32Bit 浮動小数点演算による圧倒的クオリティ

StudioLive ファミリーは、ダイナミックレンジ 118dB を実現した A/D コンバーター、32Bit 浮動小数点演算の内部処理によって、豊かなヘッドルームと高い S/N 比を両立。特許を取得した TC Applied Technologies 社の JetPLL ジッター低減テクノロジーを搭載することで、優れたステレオ定位と透明度の高い最高のコンバート・パフォーマンスを実現しています。

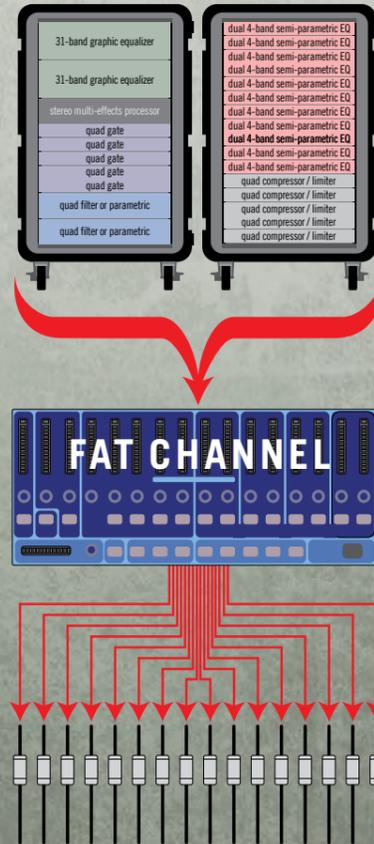


さらに、大容量のデジタル・シグナル・プロセッサを搭載することにより、大規模なアウトボード・ラック相当の処理を StudioLive ファミリーだけで実行可能。コンプレッサー、パラメトリック EQ、ゲート等のチャンネル・ストリップに加え、リバーブ/ディレイ、31 バンド EQ 等スタジオ・グレードのプロセッシングが用意されています。

スタジオ・コンソール級の機能を提供する Fat Channel セクション

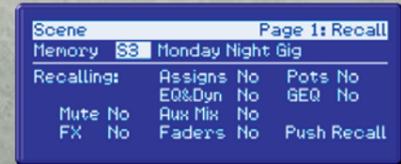
StudioLive ファミリーの機能をアナログ・コンソールで実装するならば、1 メートルを超えるチャンネル・ストリップと巨大なアウトボード・ラックが必要となるほど。StudioLive ファミリーの各チャンネルには、スタジオ・グレードのコンプレッサー、リミッター、ゲート、パラメトリック EQ、ハイパス・フィルター等のチャンネル・ストリップが Fat Channel セクションにまとめられており、このプロセッシング・パワーのすべてをミスなく簡単に操作できる様にレイアウトされています。

マルチ機能の大型 LED ディスプレイ、メイン/サブ・グループ用レベル・メーター、各チャンネルのレベル/パンおよび Fat Channel の値を表示する 15 桁のメーターを装備しており、どの機能へも直感的に素早くアクセス可能です。



完璧な記憶とリコール

StudioLive ファミリーではシーンのライブラリを作成して瞬時に保存/リコールが可能。シーンはミックスのスナップ・ショットのようなもので、各入力/バスの Fat Channel のパラメーター、各フェーダーの位置、Aux/エフェクトのミックス、チャンネル・ミュート/ソロ、入力選択 (アナログまたは FireWire) の設定までも記憶します。



この機能はスタジオでもライブでも重要します。スタジオでは、一時的に他のプロジェクトの作業に移行する場合でも、シーンの保存とリコールにより、簡単に元の設定に戻ることができ、複数のバンドが出演するライブ・パフォーマンスでは、サウンド・チェックの段階でバンド毎にシーンを作成しておけば、出演順にシーンをリコールするだけでセットアップは完了です。

ニーズに合わせてチャンネル数を拡張可能

プロジェクトによっては、より多くのチャンネル数が必要となる場合があります。StudioLive ファミリーに搭載されている FireWire 端子でカスケード接続するだけで簡単にチャンネル数の拡張が可能。StudioLive の代わりに FireStudio Project、FireStudio Tube、FireStudio Mobile 等をカスケード接続することも可能です。StudioLive ファミリーの拡張性は、正にこれ以上ないほど柔軟でシンプルです。

StudioLive 16.4.2 のカスケード接続

入力チャンネル	サブミックスバス	録音チャンネル	EFXバス
2 基	32	8	32
3 基	48	12	-
4 基	64	16	-

単体のデジタル・ミキサーとして使用する場合には、最大 4 基 (64 チャンネル) までカスケード接続することが可能。

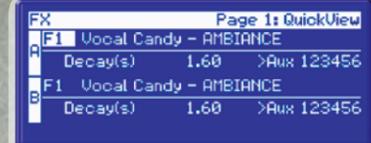
StudioLive 24.4.2 のカスケード接続

入力チャンネル	サブミックスバス	録音チャンネル	EFXバス
2 基	48	8	-

単体のデジタル・ミキサーとして使用する場合には、最大 2 基 (48 チャンネル) までカスケード接続することが可能。

単体のアウトボードに匹敵するハイクオリティ・エフェクトを搭載

StudioLive ファミリーには、スタジオ・グレードのリバーブ、ディレイ、タイムベース・エフェクトが 50 種類 (カスタマイズ可能) 搭載。リバーブは豊かで繊細な臨場感を演出し、ディレイの精度は極めて高くスラップ・エコーではテープ・エフェクトのサウンドを生み出します。エフェクトは、パラメーター、タップ・テンポ、保存/リコール、シーン選択など使いやすい機能が用意されており、クリエイティブな作業に最大限のフレキシビリティを提供します。



即戦力の 32Bit 浮動小数点演算デジタル・エフェクト 50 種類収録

StudioLive ファミリーには、スタジオ・グレードのリバーブ、ディレイ、タイムベース・エフェクトが 50 種類 (カスタマイズ可能) が用意され、32Bit 浮動小数点演算と洗練されたアルゴリズムによって実用的でリッチなサウンドを実現。エフェクトは、パラメーター、タップ・テンポ、保存/リコール、シーン選択など使いやすい機能が用意されており、クリエイティブな作業に最大限のフレキシビリティを提供します。

- アンビエンス
 - Natural
 - Lively
- スモール・ルーム
 - Closet
 - Studio A
 - Studio B
 - Bedroom
- ブライツ・ルーム
 - Kitchen
 - Tile Floors
 - Tile Bathroom
 - Concrete Floors
- スモール・ホール
 - Radio Booth
 - Small Club
 - Big Club
- ブライツ・ホール
 - Brick House
 - Linoleum Room
 - Tile Room
- ワーム・ホール
 - Log Cabin
 - Wood Floors
 - Brick Club
 - High Ceilings
- ゲート・ホール
 - GateVerb Short
 - GateVerb Med
 - GateVerb Long
 - GateVerb Extreme
- ラージ・ホール
 - Church
 - Cathedral
 - Gymnasium
 - Arena
- プレート
 - Shimmer
 - Thick
 - Drums
 - Vox
- モノ・ディレイ
 - M: Short Slap
 - M: Long Slap
 - M: Triplet
 - M: Triplet
- フィルター・ディレイ
 - Analog Slap
 - Analog Trip
 - Analog 8th
- ステレオ・ディレイ
 - Slap Quick
 - Long Slap
 - Spacey
 - Long Tail
 - ST: Triplet
- ピンポン・ディレイ
 - Quick
 - Slap
 - Spacey
 - Trip
 - Purple Rain



StudioLive 24.4.2 | 16.4.2 | 16.0.2



コンピュータへ接続することで可能性が拡大

StudioLive ファミリーの最大の特徴であるソフトウェアとハードウェアとの統合により、様々なニーズに対応できる柔軟なシステムの構築が1台で可能となります。

Virtual StudioLive ソフトウェアでは、コンピュータで StudioLive ファミリーのコントロールを可能とし、コンピュータのディスプレイでの視覚的な操作だけでなく設定の保存/リコール/共有も簡単に実現。無償提供される SL Remote と QMix で iPad や iPhone から StudioLive ファミリーの遠隔操作も可能です。さらに、Capture ソフトウェアと Studio One Artist ソフトウェアによって、マルチトラックのライブ・レコーディング、スタジオ・レコーディング、編集、プロセッシング、ミックスまでもが StudioLive パッケージのみで可能となるのです。

コンピュータで StudioLive ファミリーの制御を可能とする VSL

同梱されている Mac/Windows に対応した Virtual StudioLive (VSL) ソフトウェアは、StudioLive ファミリー専用でデザインされており、コンピュータと StudioLive ファミリーとの双方向コントロールを実現。Virtual

StudioLive がインストールされたコンピュータと StudioLive ファミリーを FireWire でコンピュータと接続するだけで設定は完了。チャンネル、サブグループ、Aux センド、メイン・レベル、Fat Channel、エフェクト、グラフィック EQ など、ミキサーの各パラメーターをコンピュータのディスプレイでリアルタイムに確認しながらコントロールすることができます。

StudioLive のコントロール以外にも、Fat Channel のプリセットをドラッグ & ドロップして任意またはすべてのチャンネルへ瞬時に設定を適用させたり、シーンのリストから Virtual StudioLive ヘッドラッグすれば、新しいシーンをミキサー全体へ適用することが一瞬でき、シーンの保存や他の StudioLive ファミリー・オーナーと設定ファイルの共有も可能なのです。



Virtual StudioLive に用意された Fat Channel ウィンドウでは、コンピュータのディスプレイで視覚的に Fat Channel の各パラメーターをリアルタイムに確認することが可能。

特にパラメトリック・イコライザーや 31 バンド EQ カーブの確認に理想的です。双方向でのコントロールが可能のため、StudioLive ファミリー本体で操作しても、マウスで操作してもすべて同期します。

PA 業界で高い評価を得ている Smart の一部を搭載

Rational Acoustics の Smaart Spectra モジュールが VSL に搭載され、StudioLive の入力信号レベル/周波数成分などを解析しリアルタイムにスペクトラム (スペクトログラフと RTA) をグラフィック EQ レイヤーにビジュアル・フィードバックします。これにより、問題となるフィードバック周波数を視覚的に把握でき未然に対処が可能となります。

更に 16.4.2 と 24.4.2 には、Smaart System Check モジュールが用意され、StudioLive のトークバック入力に測定マイクを接続しウィザードに従うことで簡単に会場のルーム・アコースティックを調整でき、ディレイ・システム・タイミングの計測や出力のコネクティビティを確かめることも可能です。



Fat Channel 表示

ミキサー表示

AUX 表示



iPhone/iPod Touch 用 QMix App

iPad、iPhone でリモート・コントロールを可能とする App

無償提供される SL Remote for iPad と QMix for iPhone/iPod Touch を活用することで、iPad、iPhone、iPod Touch から StudioLive ファミリーのリモート・コントロールが可能となります。これは、Mac または Windows 上で動作するコントロール・ソフトウェア VSL とワイヤレス・ネットワークで iPad、iPhone、iPod Touch が接続することで実現しています。

SL Remote for iPad は、PA エンジニアが会場内を歩きながら音響やミックスの調整を複数台の iPad からコントロールすることを可能とする App です。また、ステージ上のミュージシャンは、イヤモニターや返しのモニター・ミックス・バランスを iPad を使用して自身で調整することも可能です。

QMix for iPhone/iPod Touch は、StudioLive ファミリーの AUX ミックスを複数台の iPhone または iPod Touch からコントロールすることを可能とする App です。これにより演奏者自身で、自分のモニターミックスのコントロールが可能となります。

ライブ・レコーディングに革命を与え Capture

StudioLive ファミリーには、Mac/Windows に対応したデジタル MTR とも呼べるシンプルなマルチトラック・レコーディング・ソフトウェア Capture が同梱されています。



Capture

Studio One の次世代オーディオ・エンジンを採用した Capture は、StudioLive ファミリー専用でデザインされており、Capture がインストールされたコンピュータと StudioLive ファミリーを FireWire で接続するだけで設定は完了。後は録音ボタンを押すだけでマルチトラック・レコーディングが瞬時にスタートします。一般的なコピー、カット、スプライス、リサイズ、マーカー、オーバーダブ等の編集機能も用意されており、ライブ後に出演者へマルチトラックまたはステレオ・ミックスのオーディオ・ファイルをすぐに納品することも可能となります。

Capture は、32Bit WAV/AIFF、MP3、OpenTL ファイルの読み込み/再生/書き出しができ、ライブ・レコーディングしながら打ち込み/バック・トラック等の再生も StudioLive ファミリーだけで実現。もちろん他社の DAW を併用しても同様のワークフローが可能です。

マルチチャンネルの FireWire オーディオ・インターフェース機能を搭載した StudioLive ファミリーと次世代オーディオ・エンジンを採用した Capture との組み合わせにより、ライブ・レコーディング & パフォーマンス・ソリューションに大きな革命を与えます。

Studio One Artist & 豊富なクリエイティブ・ツール

StudioLive ファミリーには、DAW プログラマーの巨匠ヴォルフガング・グンドゥルスが中心となって開発し、Studio One Pro と同じオーディオ・エンジンによる圧倒的な音

質と、今までにないスピードで高いクオリティのプロジェクト制作を可能とする、Mac/Windows に対応した DAW ソフトウェア Studio One Artist が同梱されています。

Studio One Artist は、レコーディング、トラック・メイク、ミックスを統合しつつ、直感的な操作性、スピード、

ワークフロー、そして複雑なプロダクションもこなすパワーを有しています。直感的なシングル・ウィンドウとドラッグ & ドロップ、32Bit ネイティブ・プラグイン、強力な 32Bit パーシャル・インストゥルメント、ゼロレイテンシー・モニタリングによるキュー・ミックス、コントローラー・マッピングに革命を与える Control Linkなどを装備し、ユーザーやレビューアからの DAW よりも圧倒的にクリエイティブで生産的であるとポジティブなフィードバックを得ています。

4GB を超える膨大な容量のサードパーティーのループ、ソフトウェア、インストゥルメント・サウンドといった豊富なツールも同梱され、スタジオでのトラック・メイクからレコーディング、ライブ・パフォーマンスでのプロセッシングから



Studio One Artist

レコーディングまで様々なニーズに対応することができます。StudioLive ファミリーは、ハードウェアとソフトウェアを開発する PreSonus ならではの包括的なソリューションなのです。

パフォーマンス & レコーディング・デジタル・ミキサー比較チャート

入力セクション	
²⁴	24 マイク/ライン入力 XMAX クラス A マイク・プリアンプ搭載
¹⁶	16 マイク/ライン入力 XMAX クラス A マイク・プリアンプ搭載
¹⁶	12 マイク入力 XMAX クラス A マイク・プリアンプ搭載 16 ライン入力 (RCA 4 系統および ¼" 16 系統)
AUX ミックス	
²⁴	AUX ミックス 10 系統
¹⁶	AUX ミックス 6 系統
¹⁶	AUX ミックス 4 系統
コンピューター・インターフェース	
²⁴	32 入力 / 26 出力 FireWire インターフェース (24Bit 44.1kHz または 48kHz)
¹⁶	32 入力 / 18 出力 FireWire インターフェース (24Bit 44.1kHz または 48kHz)
¹⁶	16 入力 / 16 出力 FireWire インターフェース (24Bit 44.1kHz または 48kHz)
²⁴ ¹⁶ ¹⁶	ダイレクト・レコーディング Studio One、Pro Tools 9、Logic、Nuendo、Cubase、 Sonar、Digital Performer、Ableton Live 等に対応
同梱ソフトウェア	
²⁴ ¹⁶ ¹⁶	Studio One Artist 日本語版 Mac & Windows 対応ミュージック・クリエイション & プロダクション・ソフトウェア
²⁴ ¹⁶ ¹⁶	Capture Mac & Windows 対応マルチトラック・レコーディング・ ソフトウェア
²⁴ ¹⁶ ¹⁶	Virtual StudioLive Mac & Windows 対応コントロール・ソフトウェア

チャンネル・ストリップ	
²⁴	24 チャンネル・ストリップ
¹⁶	16 チャンネル・ストリップ
¹⁶	12 チャンネル・ストリップ (8 モノ、4 ステレオ)
²⁴ ¹⁶ ¹⁶	トリム・コントロール -20~+20dBV ライン / -15~+65dBu マイク・ゲイン
²⁴ ¹⁶ ¹⁶	+48V ファンタム電源
²⁴ ¹⁶	FireWire 入力選択
¹⁶	FireWire リターン・マルチモード・ボタン (1 ボタンで複数の機能を実行)
²⁴ ¹⁶	100mm ストロークの精密なフェーダー
¹⁶	60mm ストロークの精密なフェーダー
²⁴ ¹⁶	ソロおよびミュート・ボタン (ライト搭載)
¹⁶	ソロおよびミュート・マルチモード・ボタン (1 ボタンで複数の機能を実行)
²⁴ ¹⁶ ¹⁶	Fat Channel 機能へのアクセス
²⁴ ¹⁶ ¹⁶	15 桁 LED メーター (クリップ LED 搭載)
²⁴ ¹⁶	アナログ ¼" インサート (リア・パネル)
サブグループ・バス	
²⁴ ¹⁶	ソロ・サブグループ・バス 4 系統: • ソロ • ミュート • Fat Channel 機能へのアクセス (ハイパス・フィルターおよびフェーズ・リバースを除く)

AUX センド	
²⁴ ¹⁶ ¹⁶	10 系統 ¹⁶ 6 系統 ¹⁶ 4 系統:
²⁴ ¹⁶	ソロ・ボタン (ライト搭載)
¹⁶	ソロおよびミュート・マルチモード・ボタン (ライト搭載 / 1 ボタンで複数の機能を実行)
²⁴ ¹⁶ ¹⁶	プリ / ポストフェーダー・センド
²⁴ ¹⁶ ¹⁶	出力レベル・コントロール
²⁴ ¹⁶ ¹⁶	Fat Channel 機能へのアクセス (フェーズ・リバースを除く)
²⁴ ¹⁶	Fat Channel レベル設定およびリード出力用の ミックスおよびミックス バン・ボタン
¹⁶	Fat Channel センド / バン・レベル設定およびリード 出力用のエンコーダー・モード・ボタン
²⁴ ¹⁶ ¹⁶	有効なソース: ²⁴ 24 ¹⁶ 16 ¹⁶ 16 入力チャンネル、 FX A および B、トークバック ²⁴ ¹⁶ テープ 入力、メイン FireWire リターン、Aux 入力 A および B
内部エフェクト・センド	
²⁴ ¹⁶ ¹⁶	デジタル・エフェクト・プロセッサ 2 系統搭載 (カスタマイズ可能なリバースおよびディレイ・プリセッ ト 50 種類)
²⁴ ¹⁶ ¹⁶	内部エフェクト・センド 2 系統:
²⁴ ¹⁶	ミュート
¹⁶	Aux 1-4 へのアサイン / 非アサイン
¹⁶	メインへのアサイン / 非アサイン
²⁴ ¹⁶	プリ / ポストフェーダー・センド
²⁴ ¹⁶ ¹⁶	出力レベル・コントロール
²⁴ ¹⁶ ¹⁶	Fat Channel へのアクセス (フェーズ・リバースを除く)
²⁴ ¹⁶ ¹⁶	Fat Channel メーターへのエフェクト・センド選択
²⁴ ¹⁶	Fat Channel センド・レベル設定およびリード 出力用のミックス・ボタン
¹⁶	Fat Channel センド・レベル設定およびリード 出力用のエンコーダー・モード・ボタン

マスター・セクション	
²⁴ ¹⁶	AUX 入力 A および B
²⁴ ¹⁶	レベル・コントロールおよび選択 (Fat Channel メー ター) スイッチ
²⁴ ¹⁶	全ての Fat Channel 機能へのアクセス (フェーズ・リバースを除く)
²⁴ ¹⁶ ¹⁶	トークバック・システム: • マイク・レベル・コントロール • 出力選択 (²⁴ Aux 1-2、3-6、7-10、メイン ¹⁶ Aux 1-2、3-4、5-6、メイン ¹⁶ Aux 1-2、3-4) • トーク・ボタン • リアパネルに XLR マイク入力 (レベル・コントロールおよび 48V ファンタム電源)
²⁴ ¹⁶	2トラック入力: • レベル・コントロール • テープ入力ボタン • FireWire リターン・ボタン
²⁴ ¹⁶ ¹⁶	ソロ・バス: ²⁴ ¹⁶ ¹⁶ キュー・ミックス・ボリューム・コントロール ²⁴ ¹⁶ ¹⁶ PFL およびソロ・イン・プレイス (SIP) ボタン ¹⁶ AFL (After Fader Listening) ボタン
²⁴ ¹⁶ ¹⁶	モニター・バス: ²⁴ ¹⁶ ¹⁶ ヘッドフォン出力レベル・コントロール ²⁴ ¹⁶ ¹⁶ コントロールルーム・モニターレベル・コン トロール ²⁴ ¹⁶ ¹⁶ ソロ・バス・モニター・ボタン ²⁴ ¹⁶ ¹⁶ テープ入力モニター・ボタン ²⁴ ¹⁶ ¹⁶ メイン L/R FireWire リターン・モニター・ボタン ²⁴ ¹⁶ ¹⁶ メイン・ミックス・モニター・ボタン

StudioLive 16.4.2 カスケード接続



Fat Channel (ロータリ・エンコーダー)

- 24** **16** **16** **4.0** **0.0** **0.0** **パン** (専用 15 桁 LED ディスプレイ搭載)
- 24** **16** **16** **4.0** **0.0** **0.0** **ステレオ・リンク**
(入力チャンネル、AUX バスおよび **24** **16** サブグループ)
- 24** **16** **16** **4.0** **0.0** **0.0** **フェーズ・リバー** (入力チャンネルのみ)
- 24** **16** **16** **4.0** **0.0** **0.0** **ハイパス・フィルター: 6dB/オクターブ Off ~ 1kHz**
のスイープ (入力チャンネル、AUX、FX バスのみ)
- 24** **4** **バンド・フル・パラメトリック EQ:**
 - Low EQ: 36Hz ~ 465Hz のスイープ、± 15dB、シェルフまたはピークの切り替え可能
 - Low Mid EQ: 90Hz ~ 1.2kHz のスイープ、± 15dB、0.1 ~ 4.0 の Q ポイント
 - High Mid EQ: 380Hz ~ 5kHz のスイープ、± 15dB、0.1 ~ 4.0 の Q ポイント
 - High EQ: 1.4kHz ~ 18kHz のスイープ、± 15dB、シェルフまたはピークの切り替え可能
 - マスター EQ オン/オフ・ボタン
- 16** **4.0** **4** **バンド・セミパラメトリック EQ:**
 - Low EQ: 36Hz ~ 465Hz のスイープ、± 15dB、シェルフまたはピークの切り替え可能
 - Low Mid EQ: 90Hz ~ 1.2kHz のスイープ、± 15dB、0.55/2.0 の Q ポイント
 - High Mid EQ: 380Hz ~ 5kHz のスイープ、± 15dB、0.55/2.0 の Q ポイント
 - High EQ: 1.4kHz ~ 18kHz のスイープ、± 15dB、シェルフまたはピークの切り替え可能

“素早く優れたサウンドを得るには?”
~ 50 もの使えるプリセットが収録 ~

StudioLive のチャンネル・ストリップである Fat Channel は、入カステージへ大量のアウトボード群と同等のプロセッシングを実行可能です。慣れないジャンルでのオフアワーやアウトボードを使用した経験が少ない方も心配はありません。StudioLive には、プロフェッショナルによってデザインされた Fat Channel (ゲート、コンプレッサー、リミッター、パラメトリック・イコライザー) のプリセットを 50 種類収録しています。これらは設定や名称の変更/上書きが可能で、50 個の空き領域も追加で用意されているのでチャンネル・ストリップのカスタム・ライブラリの構築も可能です。以下は収録されているプリセットの一覧です:

- | | |
|---|--|
| <p>ドラム:
キック、スネア、タム、オーバーヘッド、ハイハット、ロック、ファンク、ジャズなど多数収録</p> <p>ベース:
エレクトリック、スラップ、アンプ、ブライ</p> <p>ギター:
ロック、ファンク、メタル、ジャズ、アコースティックなど多数収録</p> | <p>キーボード:
ピアノ、エレクトリック・ピアノ、ビブラフォン</p> <p>ホーン:
トランペット、トロンボーン、サクソ</p> <p>パーカッション:
コンガ、ボンゴなど多数収録</p> <p>ボーカル:
男性、女性、会話など多数収録</p> |
|---|--|



- 16** **0.0** **3** **バンド・セミパラメトリック EQ:**
 - Low EQ: 36Hz ~ 465Hz のスイープ、± 15dB、シェルフまたはピークの切り替え可能
 - Mid EQ: 260Hz ~ 3.5kHz のスイープ、± 15dB、0.55/2.0 の Q ポイント
 - High EQ: 1.4kHz ~ 18kHz のスイープ、± 15dB、シェルフまたはピークの切り替え可能
- 24** **ゲート:** 0 ~ -84dB のスレッシュホールド、0.02 ~ 500ms のアタック、0.05 ~ 2sec のリリース、40Hz ~ 16kHz のバンドパス・キー・フィルター、キー・リッスン機能を搭載した 2 次オーダー・レゾナント・バンドパス・フィルター (Q: 0.7)
- 16** **4.0** **ゲート:** 0 ~ -84dB のスレッシュホールド、0.05 ~ 2sec のリリース
- 16** **0.0** **ゲート:** 0 ~ -84dB のスレッシュホールド
- 24** **16** **4.0** **コンプレッサー:** -56 ~ 0dB のスレッシュホールド、1:1 ~ 14:1 のレシオ、0.2 ~ 150ms のアタック、2.5 ~ 900ms のリリース、0 ~ 28dB のメイクアップ・ゲイン、ソフト・ニー・スイッチ、アタック 10ms およびリリース 150ms のオート・モード
- 16** **0.0** **コンプレッサー:** -56 ~ 0dB のスレッシュホールド、1:1 ~ 14:1 のレシオ、スムーズ~タイトのレスポンス (アタックおよびリリース)、0 ~ 28dB のメイクアップ・ゲイン、ソフト・ニー・スイッチ、アタック 10ms およびリリース 150ms のオート・モード
- 24** **リミッター:** -28dBfs ~ 0 の可変スレッシュホールド、∞:1 のレシオ
- 16** **16** **4.0** **リミッター:** 0dBfs のスレッシュホールド、∞:1 のレシオ
- 24** **16** **4.0** **出力アサイン:** 4 系統のサブグループおよびメイン
- 16** **0.0** **メイン出力バスへのプリセット・アサイン**
- 24** **16** **16** **4.0** **0.0** **0.0** **全ての設定をチャンネル間でのコピーおよびユーザー・プリセットへの保存が可能**
- 24** **16** **16** **4.0** **0.0** **0.0** **ドラム、ベース、ギター、ホーン、キーボードおよびボーカル用のチャンネル・ストリップ・プリセットが 50 種類収録**
- 24** **31** **バンド・グラフィック EQ 8 系統:**
 - ステレオ・ペア 4 系統へアサイン可能
 - モノまたはステレオ操作
 - メイン出力、AUX 出力、サブグループ出力
- 16** **4.0** **31** **バンド・グラフィック EQ (1 ステレオ、6 モノ):**
 - ステレオ・グラフィック・イコライザー (メイン出力のみ)
 - モノ・グラフィック・イコライザー (AUX 出力 6 系統)
 - ステレオ・ペア・プリセット
 - メイン出力のみ使用可能
- 16** **0.0** **31** **バンド・グラフィック EQ (1 ステレオ):**
 - ステレオ・ペア・プリセット
 - メイン出力のみ使用可能
- 24** **16** **4.0** **500ms デイレイ (サブグループ 1 ~ 4)**

シーンの保存およびリコール

- 24** **16** **16** **4.0** **0.0** **0.0** **グローバル・シーン記憶:**
StudioLive の全ての設定 (最大 80)
- 24** **16** **16** **4.0** **0.0** **0.0** **グローバル自動保存**
- 24** **16** **16** **4.0** **0.0** **0.0** **独立したチャンネル・ストリップ・シーン記憶:**
最大 48、インストールメントおよびボーカル用のカスタマイズ可能な 50 ファクトリー・プリセット
- 24** **16** **16** **4.0** **0.0** **0.0** **チャンネル間でのコピーおよびペースト**
- 24** **16** **16** **4.0** **0.0** **0.0** **カスタマイズ可能なシーン名**
- 24** **16** **16** **4.0** **0.0** **0.0** **ロックアウト・モードによりほとんどの機能を一時的にパスワード・ロック可能**

MIDI コントロール・モード

- MIDI プログラム・チェンジでのシーンのリコールおよび FX プリセット
- メイン出力ボリュームおよびエフェクト・レベルのコントロール
- メインへのエフェクトのミュート

メーター / ディスプレイ

- 24** **24** **列 x 16 桁** **16** **16** **列 x 16 桁** **16** **12** **列 x 16 桁 Fat Channel:**
 - 24** **16** **16** **4.0** **0.0** **0.0** **プリダイナミクス / プリフェーダー入力**
 - 24** **16** **16** **4.0** **0.0** **0.0** **ポストダイナミクス / ポストフェーダー入力**
 - 24** **16** **16** **4.0** **0.0** **0.0** **ゲイン・リダクション**
 - 24** **16** **16** **4.0** **0.0** **0.0** **Aux 1 ~ 10 | 16 Aux 1 ~ 6 | 16 Aux 1 ~ 4**
 - 24** **16** **16** **4.0** **0.0** **0.0** **EFX A/B 出力**
 - 16** **0.0** **メイン L/R ポストフェーダー出力**
 - 24** **16** **16** **4.0** **0.0** **0.0** **フェーダー・ポジションのリコール**

8 列 x 15 桁 LED メイン・メーター・バンク:

- 選択済みチャンネル・レベル
- 選択済みチャンネル・ゲイン・リダクション
- 1 ~ 4 のサブ・バス
- メイン・ステレオ出力

15 桁 LED パン/バランス・ディスプレイ

64 x 194 LCD マトリックス:

- エフェクト・パラメーター
- シーン作成、記憶およびリコール
- システム・メニュー

2 桁チャンネル選択ディスプレイ

入力 / 出力セクション

- 24** **メイン入力 24 系統 (各チャンネル: XLR マイク、1/4" バランス・ライン、1/4" アンバランス・インサート)**
- 16** **4.0** **メイン入力 16 系統 (各チャンネル: XLR マイク、1/4" バランス・ライン、1/4" アンバランス・インサート)**

- 16** **0.0** **メイン入力 16 系統:**
 - XLR マイク 12 系統
 - 1/4" バランス・ライン 16 系統
 - RCA ライン 4 系統 (L/R ペア)
- 24** **16** **4.0** **1/4" バランス・ステレオ (L/R) AUX 入力 2 系統**
- 24** **16** **16** **4.0** **0.0** **0.0** **ファンタム電源およびレベル・コントロールを搭載した XLR トークバック・マイク入力 1 系統**
- 24** **16** **16** **4.0** **0.0** **0.0** **RCA ステレオ (L/R) テープ入力および出力**
- 24** **16** **16** **4.0** **0.0** **0.0** **レベル・コントロールを搭載した XLR ステレオ (L/R) メイン出力**
- 24** **16** **16** **4.0** **0.0** **0.0** **1/4" バランス・ステレオ (L/R) メイン出力**
- 24** **16** **16** **4.0** **0.0** **0.0** **レベル・コントロールを搭載した XLR モノ出力**
- 24** **16** **16** **4.0** **0.0** **0.0** **1/4" バランス・ステレオ (L/R) コントロール・ルーム出力**
- 24** **16** **16** **4.0** **0.0** **0.0** **1/4" ヘッドフォン出力**
- 24** **16** **16** **4.0** **0.0** **0.0** **1/4" サブグループ出力 4 系統**
- 24** **16** **16** **4.0** **0.0** **0.0** **24 10 | 16 6 | 16 4 1/4" バランス AUX 出力**
- 24** **16** **4.0** **プリインサート 24 系統、プリコンバーター・バランス・ダイレクト出力 (DB25 ソケット: 1-8、9-16、17-24) プリインサート 16 系統、プリコンバーター・バランス・ダイレクト出力 (DB25 ソケット: 1-8、9-16)**
- 24** **16** **4.0** **S/PDIF デジタル出力**
- 24** **16** **16** **4.0** **0.0** **0.0** **FireWire 400 ポート 2 系統**
- 16** **0.0** **MIDI 入出力 (5 ピン DIN)**

デジタル・セクション

- 24** **16** **16** **4.0** **0.0** **0.0** **高解像度 A/D コンバーター (ダイナミック・レンジ 118dB)**
- 24** **16** **16** **4.0** **0.0** **0.0** **無制限のヘッドルーム、32Bit 浮動小数点演算、デジタル・ミキシングおよびエフェクト・プロセッシング**
- 24** **16** **16** **4.0** **0.0** **0.0** **内部サンプリング周波数 44.1kHz および 48kHz**

フィジカル

- 24** **16** **16** **4.0** **0.0** **0.0** **強固なスチール・シャーシ**
- 24** **16** **16** **4.0** **0.0** **0.0** **100mm ストローク・フェーダー**
- 16** **0.0** **60mm ストローク・フェーダー**
- 24** **16** **16** **4.0** **0.0** **0.0** **軍用グレード、クイック・タッチ・ボタン**
- 24** **16** **16** **4.0** **0.0** **0.0** **12V ランプ・ソケット (BNC)**



StudioLive 16.0.2



StudioLive 16.4.2

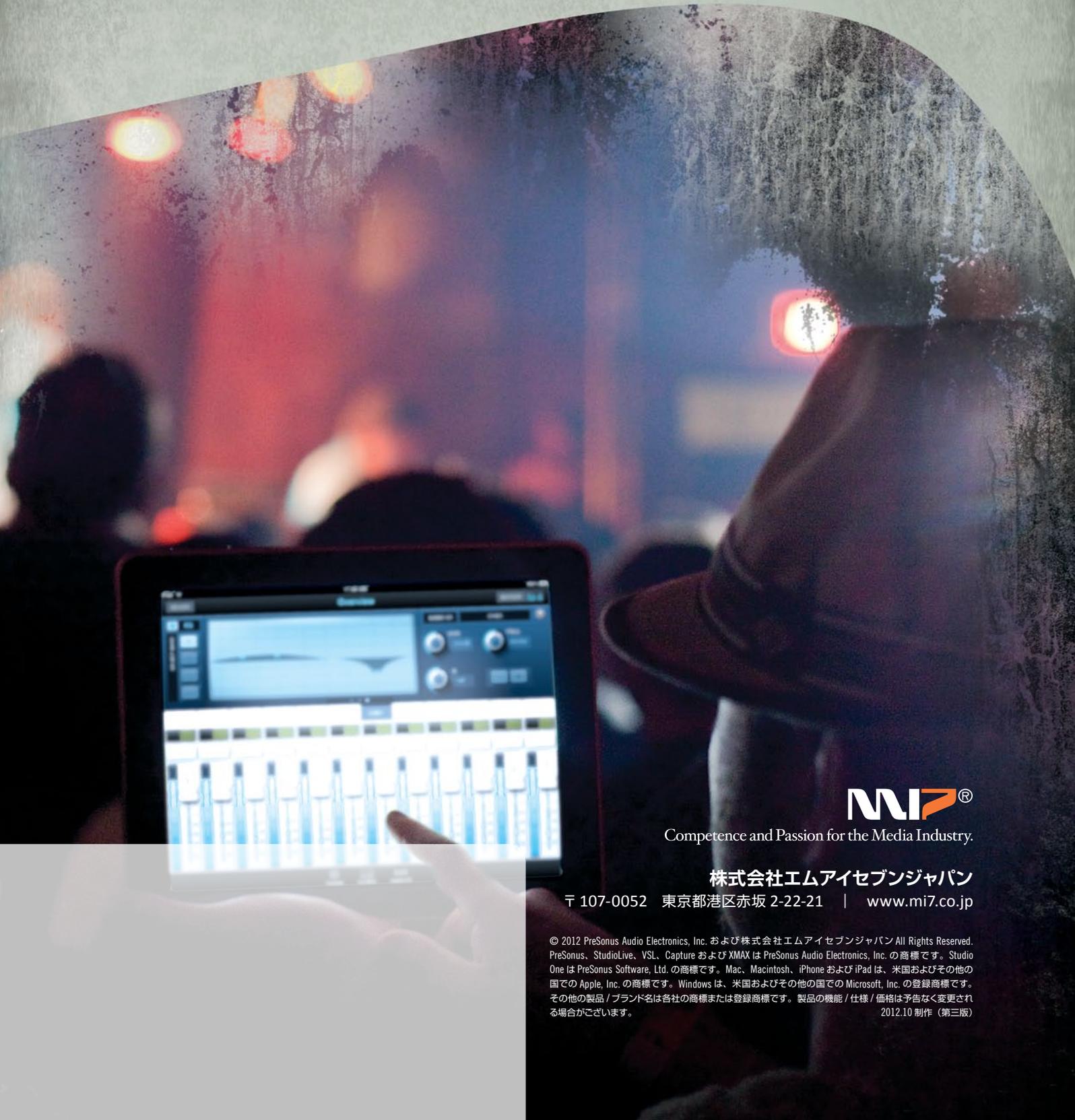


StudioLive 24.4.2



7257 Florida Blvd. Baton Rouge, Louisiana, USA | 225.216.7887

www.presonus.com



Competence and Passion for the Media Industry.

株式会社エムアイセブンジャパン

〒107-0052 東京都港区赤坂 2-22-21 | www.mi7.co.jp

© 2012 PreSonus Audio Electronics, Inc. および株式会社エムアイセブンジャパン All Rights Reserved.
PreSonus, StudioLive, VSL, Capture および XMAX は PreSonus Audio Electronics, Inc. の商標です。 Studio
One は PreSonus Software, Ltd. の商標です。 Mac, Macintosh, iPhone および iPad は、米国およびその他の
国での Apple, Inc. の商標です。 Windows は、米国およびその他の国での Microsoft, Inc. の登録商標です。
その他の製品 / ブランド名は各社の商標または登録商標です。製品の機能 / 仕様 / 価格は予告なく変更され
る場合がございます。 2012.10 制作 (第三版)